

国際規制物資使用変更届

令和〇〇年〇〇月〇〇日

原子力規制委員会 殿

住 所 代表（本社）の住所
 名 称 法人名
 代表者氏名 代表者の役職名及び氏名

核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律第61条の5第1項の規定に基づき、
 国際規制物資の使用の変更を届出ます。

氏名又は名称		法人名		
法人にあっては代表者の氏名		代表者の役職名及び氏名		
住 所		〒〇〇〇-〇〇〇〇 代表（本社）の住所		
工場又は事業所	名 称	核物質を扱う事業所（正式名称）		
	所 在 地	〒〇〇〇-〇〇〇〇 事業所の住所		
使用の場所	名 称	核物質を扱う場所（正式名称）	MBA符号	
	所 在 地	〒〇〇〇-〇〇〇〇 使用の場所の住所		
事務上の連絡先	名 称	連絡可能な連絡先名称		
	所 在 地	〒〇〇〇-〇〇〇〇 連絡可能な連絡先		
		電 話 番 号	〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇	
		電子メールアドレス	XXXX@.jp	
連絡員の氏名	連絡可能な連絡員氏名	所属部課名	所属部課名称	
変更内容	変 更 前	変 更 後	変 更 の 理 由	変更の予定年月日
核燃料物質の数量の変更	① 劣化ウラン その他100g ② 天然ウラン その他250g	① 劣化ウラン その他250g ② 同左	研究継続に伴い、その他の国籍の劣化ウランの追加が必要となったため	令和〇年〇月〇日

MBA符号は、国際規制物資の使用許可を得た際に、国から通知のあったMBA符号を記入します。

数量はウラン元素重量（トリウム元素重量）を整数で記入します。

変更後の数量が天然ウラン、劣化ウランについては各々300g、トリウムについては、900gの上限を超えないように注意します。